

東海大学医学部編入学対策講座

英語

適性試験

2次対策
グループ討論&個人面接

英語

基礎の編入英語から始め、東海大学編入学試験過去問演習と個別添削指導により、今年度合格レベルへ引き上げます。

東海大学医学部編入英語のカリキュラム

- ① 基礎文法
- ② 基礎構文
- ③ ボキャブラリー増強講座（医学・医療・経済・福祉・産業社会）
- ④ 医療系長文英語
- ⑤ 社会時事・経済系長文英語
- ⑥ 過去問題徹底研究

適性試験

東海大学編入学試験では、単なるSPIの演習にとどまらず、東海大学独特の傾向に合わせた問題演習指導により徹底的に仕上げます。

東海大学医学部適性試験のカリキュラム

- ① 数理演算
- ② 資料解釈
- ③ 形式論理
- ④ 文章読解
- ⑤ 過去問題演習

2次対策

高い倫理観と目的意識・社会人たる言動がたいへん細かく厳しく評価されます。減点となる言動に留意し如何に自己アピールするかを合格の秘訣として伝授します。

東海大学医学部2次試験対策のカリキュラム

■グループ討論

各人の持ち時間もそれほど多くはなく、社内会議のディベートのように出席者がどのような考えで何を伝えようとしているのかがある程度、推察できる討論ではなく、東海大の2次試験は、相手の出方を予測するのが難しい討論になるといえます。東海大学医学部のアドミッションポリシーをしっかりと理解した上で、東海大学の5年間のカリキュラムを全うできる適性・能力を備えているかどうかが問われます。きちんとした対策をした人とそうでない人との差は、ここで大きく開き最終合格に影響してきます。何をどのように話すか、あなたの長所と短所を踏まえて協調性のある議論の進め方を伝授していきます。

■個人面接

東海大学医学部編入学で過去に問われた質問事項をもとに適切な発言・アピール力を身につけます。

東海大学医学部一般編入学制度とは？

自らが学ぶという意欲と能力や多様な社会的背景を持つ者の入学をはかり、将来その学識と経験をもって国際的に通用する医師の育成を目的とします。東海大学医学部では1988年以来、学士編入学試験を実施してきました。それは、医学界に他の分野の優れた知識や技能や心を持った有為なものを受け入れることにより、従来の閉鎖的な日本の医学界を広く世界に通用するレベルへ引き上げたいという思いから始まったものです。そしてその結果は期待どおり、在学中の成績は常に上位に位置し、卒業後も優れた医師として活躍を始めています。また、近年の医学教育には大きな責任があると同時に内容も複雑化し、教育を受ける側（学生）にもより能動的な姿勢が不可欠になってきています。その点において、編入学生は一般学生をリードしていく存在になっています。編入学生と一般学生等多様な才能や経歴が混ざることにより、他にはない幅広い視野を持った医師の育成が可能になっていると考えています。このような観点から東海大学医学部では、より多くの編入学生を受け入れることで、従来の問題解決型教育をさらに発展させた『良医』を育成することを目指しています。

募集人員	30	
志願者数	566 (213)	
次試験	受験者	548 (206)
	合格者	79 (23)
二次試験	合格者(正規)	20 (8)
	合格者(繰上)	2 (1)
	合格者総数	22 (9)

() 内女子数

2015年度 東海大学医学部一般編入学 試験概要

- 募集人員 20名
- 入学年次 入学年次は原則として2年次。ただし、出身大学での修得科目と本学医学部のカリキュラムを照らし、認定可能な科目の状況によって入学年次を判定し、二次試験合格発表と同時に通知される。
- 選考方法 下記の第一次試験と出願書類による書類審査を総合的に判断し選抜した第一次試験合格者に対し、第二次試験を行い、第一次試験結果と第二次試験結果とを総合的に判断して合格者を選抜します。

第一次試験		第二次試験	
午前 10:00-11:30	午後 12:20-13:20	午前 9:00 開始	
英語	適性試験	個人面接	
100点	100点	200点	

※適性試験
医師として最も必要とされる能力として考えられる、論理的判断能力や分析的判断力を試験します。暗記や経験などによるものではなく、与えられた設問や状況からいかに論理的な考え方ができるかを判定します。

- 出願期間 2014年8月25日(月)～9月16日(火) 締切当日消印有効
- 出願必要書類
 - ①受験料 50,000円(所定の振込用紙にて銀行振込みをしていただきます)
 - ②志願票等 本学所定用紙(募集要項に入っています)
 - ③写真 縦4cm×横3cm、枠なし、白黒・カラー共に可 1枚(裏面に氏名を明記し、志願票に貼付け)
 - ④卒業・修了証明書 見込者は見込証明書・在学者は在学証明書・退学者は在学期間を証明するもの
 - ⑤成績証明書 ※在学中に出願する場合は、現在履修中の科目を証明するものも添付
 - ⑥入学試験判定通知宛先票 本学所定用紙(募集要項に入っています)
 - ⑦その他 ④⑤等について記載の氏名と現在の氏名が異なっている場合には、それを証明する公的機関の証明書を添付してください。

- 入試日程
 - 第一次試験 2014年9月28日(日) / 合格発表 2014年10月7日(火)
 - 第二次試験 2014年10月25日(土)または10月26日(日) / 合格発表 2014年11月7日(金)
- ※第一次試験の発表は、受験生ご本人宛の速達郵便での通知のみとなります。※第二次試験は、受験生の希望を考慮のうえ試験日を振り分け、第一次試験合格発表時に通知します。

- 出願資格
 - 次の(1)～(4)のいずれかに該当する者
 - (1)4年制以上の大学(外国の大学を含む)を卒業した者(学士)または4年制以上の大学(外国の大学を含む)に2年以上在学し62単位以上を修得した者および2015年3月修得見込みの者。
 - (2)短期大学を卒業した者および2015年3月卒業見込みの者。
 - (3)高等専門学校を卒業した者および2015年3月卒業見込みの者。
 - (4)専修学校の専門課程(専門学校)のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者および2015年3月修了見込みの者。
- ◆出願資格において、次の出願資格に該当する方は、出願をする前に必ず以下の手続をして、出願資格の確認を受けてください。
- 外国における学校教育の修了(見込み・在学・退学を含む)の資格による出願の場合

- < 該当者 >
 - ①4年制以上の外国の大学を卒業した方(学士)。
 - ②4年制以上の外国の大学を卒業見込みの方。
 - ③4年制以上の外国の大学に2年以上在学し62単位以上を修得した方および2015年3月までに修得見込みの方。
 - ④外国の短期大学を卒業した方(短期大学士)および2015年3月までに卒業見込みの方。
- < 提出書類 >
 - ①学歴の一覧 小学校入学から最終学歴までを記載したもの
 - ②卒業(見込み)証明書または在学証明書(コピー可、最近3ヶ月以内に発行されたもの)
 - ③成績証明書(コピー可、最近3ヶ月以内に発行されたもの)
 - ④上記証明書の和訳文(本人が記載したものでも可)
 - ⑤日本国内での連絡先住所、電話番号、日本語の使用できるEメールアドレスを記載したもの
- < 出願資格の結果 >
 - 提出された確認書類に基づき確認をした結果については、提出された連絡先に文書で通知(提出書類は全て返却)。
 - 出願資格を認められた方は、出願必要書類を所定の出願期間内に提出して出願手続をしてください。
- ※出願の際は、必ず募集要項で再度ご確認ください。

併願校対策も行っております

金沢医科大学学士編入試験対策
獨協医科大学AO入試対策
群馬大学医学部学士編入試験対策

コース紹介 / 受講費用

①英語&適性試験対策コース	英語1コマ・適性試験対策1コマ 週2コマより選択	入学金	35,000円
②英語特訓対策コース	英語のみ 週2コマより選択	受講料1h(自習室など施設費含む)	10,000円
③適性試験対策コース	適性試験対策のみ 週2コマより選択	教材費	別途

受講の流れ



お電話にてガイダンスご希望の日時をお知らせください。その他、ご不明な点等ございましたらお気軽にお尋ねください。

03-3780-3073
(受付時間 9:00～20:30)

医学部予備校
代官山MEDICAL
〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町18-6(受付6F)